

平成27年1月29日（木）
 国土交通省 関東地方整備局
 千葉国道事務所

記者発表資料

「安心して歩けるようになった」と地域の方も評価

かそり

～国道126号加曾利交差点改良・歩道整備完成概ね1ヶ月後経過を受けて～

ちばけん ちばし わかばくかそりちょう

かそり

千葉県千葉市若葉区加曾利町の国道126号加曾利交差点を含む延長約200m

みやこ

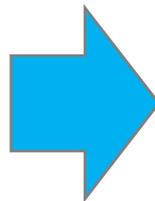
区間は、千葉市立都小学校の通学路にもかかわらず歩道未整備であり、また、道路幅員狭小により右折レーン設置がされていないために、追突事故が多発し危険な状況でした。

このため、国土交通省千葉国道事務所では、通学路の安全対策及び事故対策の早期事業効果の発現に向けて、片側用地買収による歩道整備を計画し、道路空間活用として歩道設置と右折レーン設置の整備を行い、平成26年10月31日に完成したところです。

この度、整備後概ね1ヶ月後の調査を行い、効果の発現が確認できましたので、お知らせいたします。



歩道未整備のため安全な歩行空間が不足



歩道整備で安全な通行を確保

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、
千葉県政記者会、千葉市政記者会

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 千葉国道事務所
 電話 043-287-0311（代表）

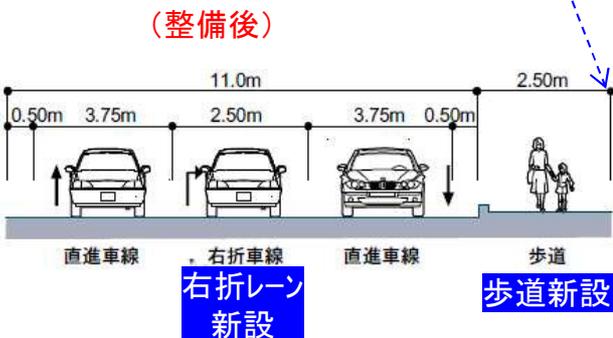
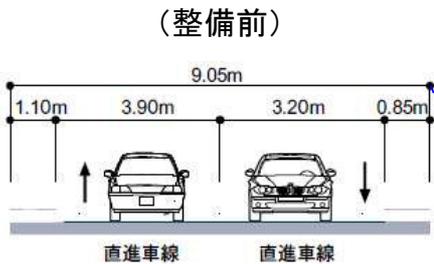
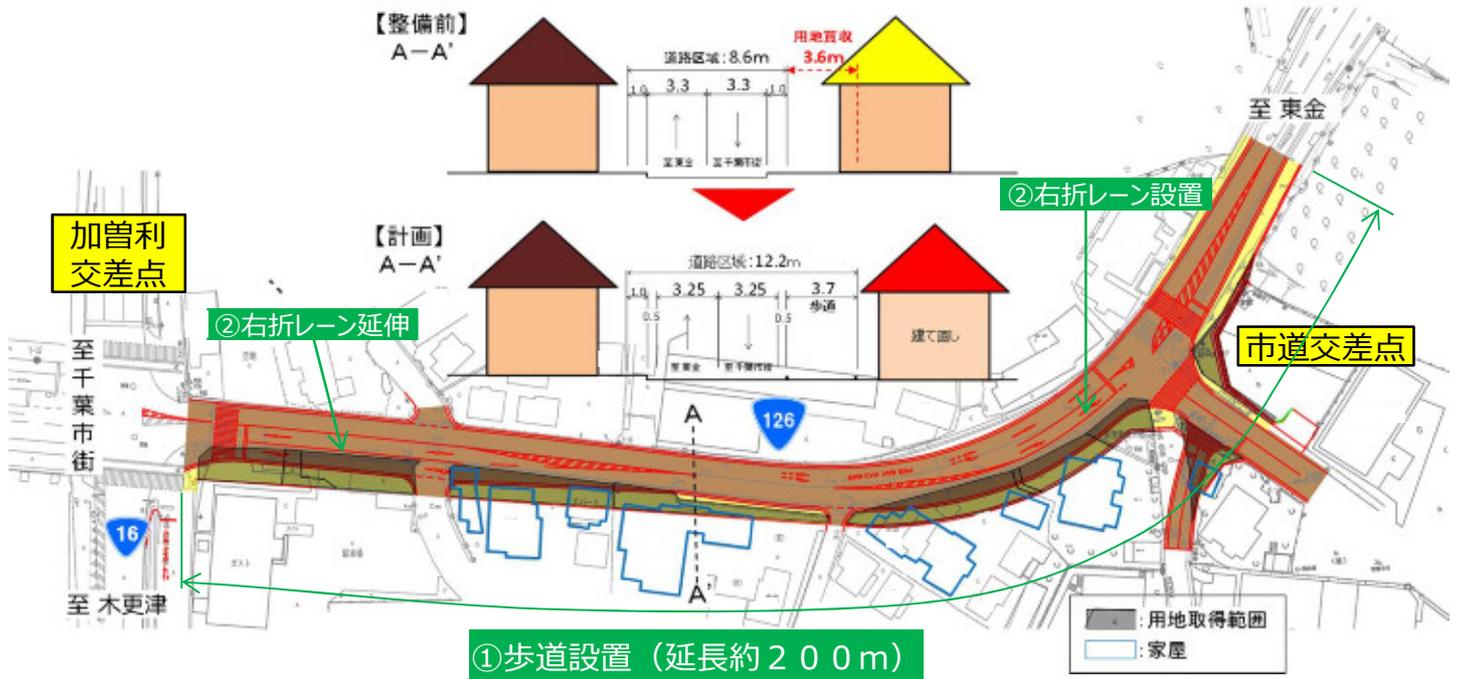
副所長 うと ゆうじ
 宇都 優二

交通対策課長

たけうち たつりのり
 竹内 辰典

対策の内容(歩道設置及び右折レーン設置)

事業効果の早期発現のため、片側整備で計画し、歩道設置(通学路の安全対策)と右折レーン整備(交差点の事故対策)を併せて実現



歩道が未整備



右折レーンが未整備



【加曾利第二町会長より感想を頂きました】

- 市道交差点に右折レーンができたことで、下り線の流れはスムーズになったと思う。また、右折車が無理をして交差点内へ進入することはなくなったと思う。
- 横断防止柵もある歩道ができたことによって、歩行者は安心して通行できるようになった。

歩道の整備効果について

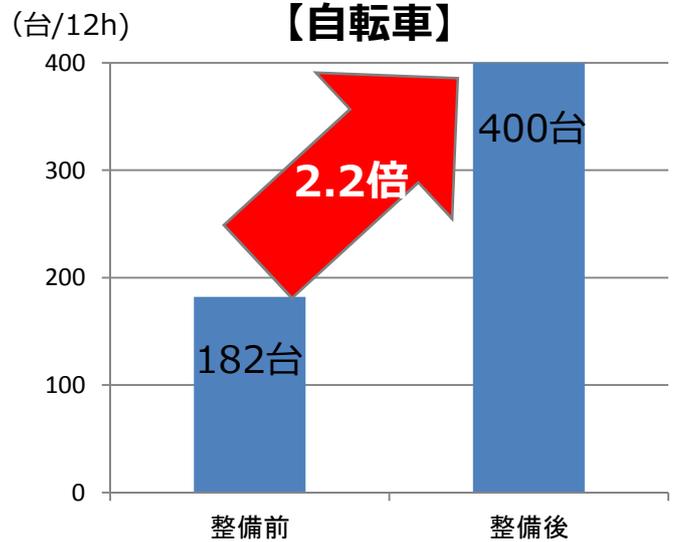
整備前の状況

- ・整備前、当該区間も含めた国道126号は、都小学校の通学路に指定されていました。
- ・前後区間は歩道が整備済みでしたが、**当該区間のみ歩道が未整備**であるため、地元の町会より歩道整備を要望されていました。



整備後の状況

- ・整備前後で**歩行者の通行量は1.7倍**に、**自転車の通行量は2.2倍**に増加しました。

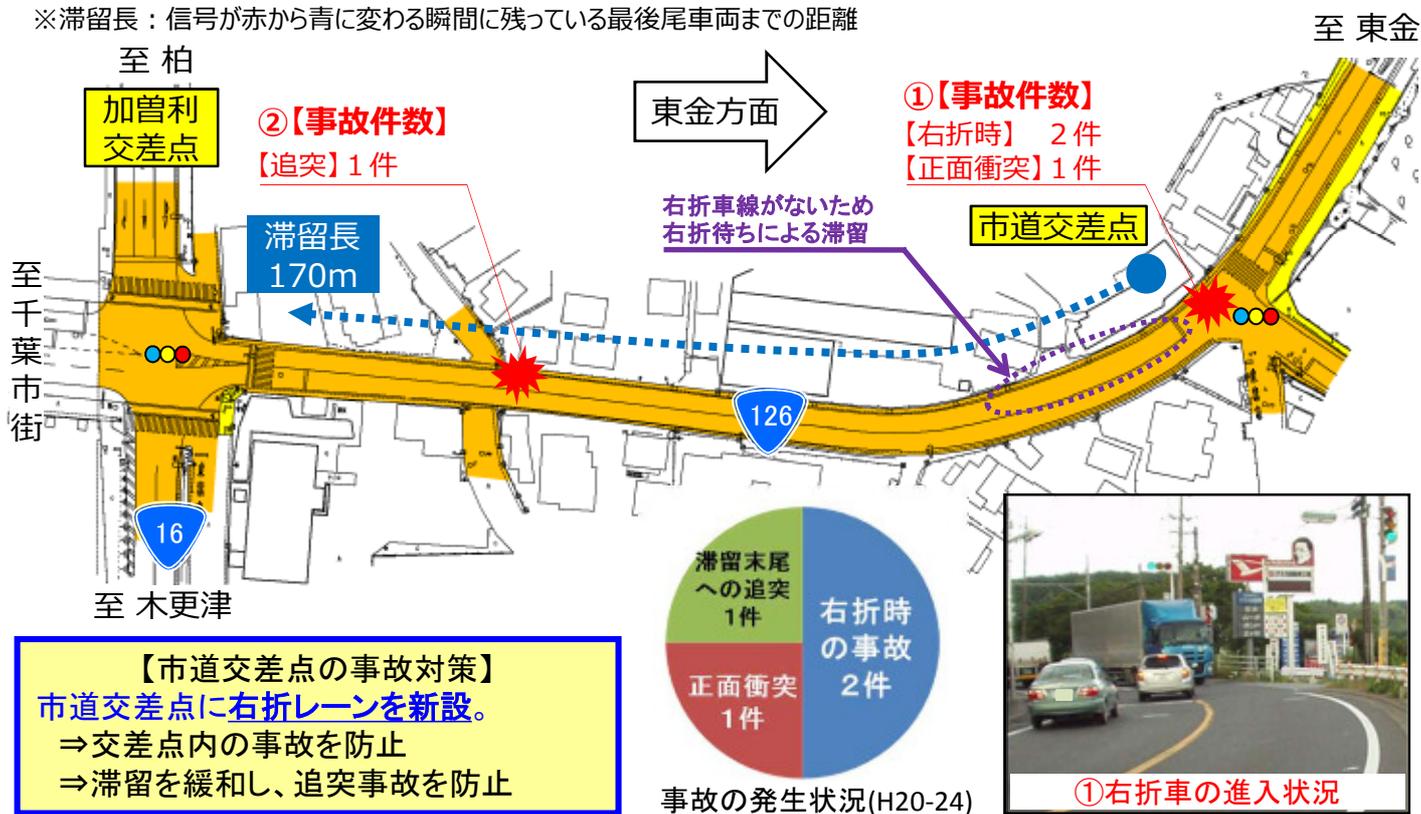


市道交差点の整備効果について

整備前の状況

- ①対向車の切れ目を狙って**無理な右折**を行うことに起因した事故が発生していました
- ②**右折待ち車両に起因**して、東金方面へ向かう車両の滞留長が夕方16時～18時の間で170mに達し、**滞留末尾での追突事故**が発生していました

※滞留長：信号が赤から青に変わる瞬間に残っている最後尾車両までの距離



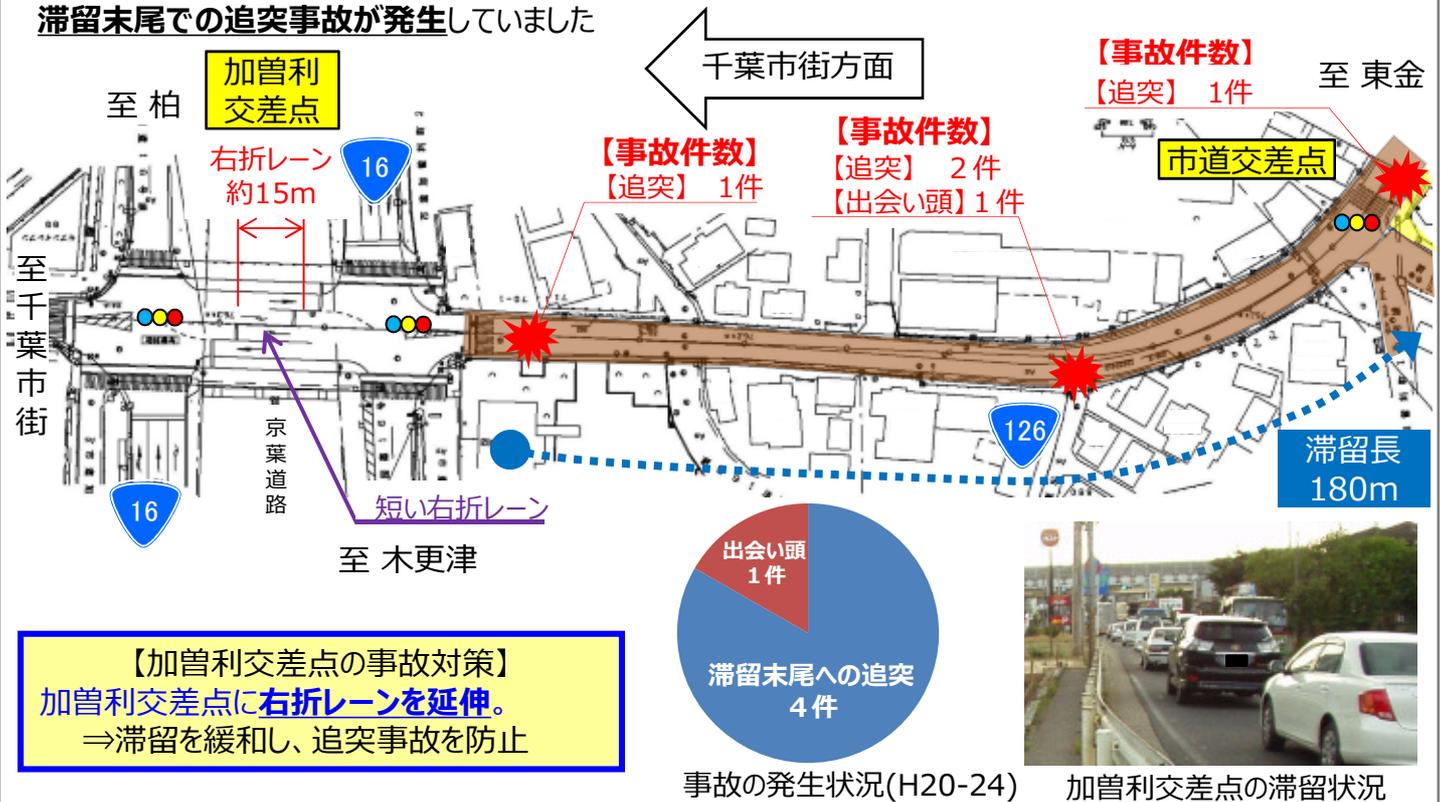
整備後の状況



加曽利交差点の整備効果について

整備前の状況

- ・国道126号東金方面から国道16号柏方面に向かう車両が、京葉道路下の**右折レーンに入りきらず**に加曽利交差点を先頭にして**国道126号東金方面へ滞留**していました。
- ・**右折待ち車両に起因**した千葉市街方面へ向かう車両の滞留長が夕方16時～18時の間で180mに達し、**滞留末尾での追突事故が発生**していました



整備後の状況

右折レーン延伸により右折待ち車両に起因した**夕方の滞留長が大幅に減りました**

